



▲元気な高齢者が楽しむグラウンドゴルフ

高齢化社会への対応策は

答弁 = 居場所づくりの充実を

③ 税込減は1%以内と見て
 ② シルバー人材センターで、退職者の受入れをしている。また、暮らしサポート事業を社協で行なっている。
 ① 少子・高齢化は急速に進んでいる。今後の見通しは、

年代	現在	5年後	10年後
65歳以上	18.3	22.4	26.8
15歳未満	14.6	13.9	13.2

単位:%

となる見込みである。
 ④ 高齢者の居場所づくりは、減収見込みとその対策は。
 ③ 納税者世帯の減少による
 ② 07年問題といわれる退職者の受入れは万全か。
 ① 少子高齢化の推移は、進むが、その対応策は、

答弁 清水町長
来年3月までに結論

当分の間、校区の弾力的運用という校区審議会の方針によって現在の校区外通学を認めている。しかし、同一地域内で校区が異なる

北小の廃校に伴い、本年4月から(旧)北小の児童は3校に分かれて通学している。しかし、約80人の児童が校区外通学するというイレギュラーな状態となっている。いつまで続けるのか。

④ 携帯を所持しない運動は、いじめの実態は。
 ③ メールや裏サイトによる
 ② 携帯電話に対する指導は、
 ① 携帯電話の所持数調査は、急増し、対策が急がれる。
 ④ 携帯を所持しない運動は、
 ③ メールや裏サイトによる
 ② 携帯電話に対する指導は、
 ① 携帯電話の所持数調査は、急増し、対策が急がれる。

答弁 松田教育長
正しい使い方を指導

④ 携帯を所持しない運動は、いじめの実態は。
 ③ メールや裏サイトによる
 ② 携帯電話に対する指導は、
 ① 携帯電話の所持数調査は、急増し、対策が急がれる。

校区外通学の見直しは

北小の廃校に伴い、本年4月から(旧)北小の児童は3校に分かれて通学している。しかし、約80人の児童が校区外通学するというイレギュラーな状態となっている。いつまで続けるのか。

情報化社会の現代人にはパソコンや携帯電話は必需品であり、子どもの頃から習熟することは大切です。しかし、有害サイトなどによる子ども達への被害が急増し、対策が急がれる。



自治クラブ

毛利 豊

有害サイト対策を

自治会別行政懇談会でも住民から要望があり「自転車駐車場」として整備していく。北池団地については、町道浜幹線新設事業の用地買収のメドが立った段階で売却する予定。農園や花壇などは考えていない。



▲防犯灯の設置で住民の安心を

住民の安全・安心の取組みを

答弁 = 現地調査をふまえ検討

加古川市で小学2年生の子どもが犠牲になる事件が発生し、とても心配です。播磨町では、自治会での防犯パトロール、不審者情報のメール配信、子どもを守る一〇番の家などが取り組まれているが、行政としての取組みが必要ではないか。
 4 小学校に警備員の配置や、住民に「一戸一灯防犯運動」の協力要請、危険な場所、特に「北池ひろば」に防犯灯の設置など住民の生命を守る取り組みを。

答弁 柘田理事

自分の地域は自分で守る機運が高まり、不審者の発生も減少している。地域力の高まりの現れだと思う。
 4 小学校への警備員配置は検討している。一戸

「新行革プラン」の対応は

兵庫県は、平成20年から平成30年まで「行財政構造改革」を進める案を発表。県民や市町への負担増につながりません。主に福祉や教育を削減し、その半面大型公共事業優先の体質と大企業への補助を温存していることは重大です。

答弁 高橋理事

自治会別行政懇談会でも住民から要望があり「自転車駐車場」として整備していく。北池団地については、町道浜幹線新設事業の用地買収のメドが立った段階で売却する予定。農園や花壇などは考えていない。



日本共産党

田中 久子

一灯防犯運動」については、効果的であれば協力要請をしたい。また、「北池ひろば」の街灯は、現地調査をふまえ検討したい。

町有地の有効利用を

県下で一番面積の少ない町なので、町有地を有効に利用すべきと思います。土山駅南、野添字石帽子の町有地を自転車駐車場に整備を。また、北池団地の14区画の町有地を貸農園、花壇などへ検討を。

答弁 高橋理事
町施策に影響

① 事業数は10事業で約3900万円の負担増。
 ② 急激な素案を出されても町民に説明できないと口頭で伝えている。
 ③ 町の施策に影響は必然と考えている。